

節減対象農薬の使用状況（令和元年産）

※ 商品には下記の通り複数の生産履歴の生姜を混合しています

用途	生産者番号	使用資材名	用途	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6	1-7	1-8	1-9	1-10		1-13	1-14	1-16	1-20	1-21	1-22			
																					a	b	
殺菌剤		ダゾメット	根茎腐敗病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		クロルピクリン																					
		メタラキシルM・アゾキシストロピン(2)					2	2	2	2								2	2	2	4		
		シアゾファミド																					
		アミスルプロム									1												
		有機銅・TPN(2)	紋枯病						2														
		TPN		2		1	1	1			2			1			3	2		2			
		トリフルミゾール	白星病	2			1			1	1		3	2	1	1	1	1				1	
		テブコナゾール		1	3								1	2	1	1					1	3	
		ベンチオピラド					1																1
		ジフェノコナゾール					2			1	1					1	1						1
ベノミル	いもち病	1	1	1							1	1	1	1	1				1				
チオファネートメチル					1	1																	
バリダシン液剤		バリダマイシン	紋枯病				2		1			1	2	2	2			1					
銅剤		塩基性硫酸銅	軟腐病																				
微生物殺菌剤		ハチルス・スフナリス	白星病																				
殺菌剤回数				7	5	5	8	8	5	6	6	7	5	4	6	6	3	6	8	3			
殺虫剤		ベルメリン	ネキリムシ類																				
		テフルトリン		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		アセフェート																					
		インドキサカルブ	ハスモンヨトウ	2		2	1	1	1	1	2	1	1	1			1						
		エトフェンプロックス					1	1					1										
		テフルベンスロン	ハスモンヨトウ					1	1	1	1	2		1	1		1		1				
		クロマフェノジド																					
		テブフェノジド																					
		クオルフェナビル	ハスモンヨトウ																				
		メタフルミゾン									1			1			1	1		1			
		フルベンジアド																					
		クロラントラニリプロール		1	3	2	1	1	1	1	2	1	2	1			2	1		1	1	2	
		ピリダリル				1	1																
		ジフルベンスロン	アワノメイガ																				
		トラロメトリン																					
カルタップ	2	1		3	1	1	1	2	1	3	2	2	2	2	2	1	1	3	2				
ホスチアゼート																							
ジノテフラン																							
BT剤		デルフィンBT										2	1	1	1								
		ゼンターリBT																					
殺虫剤回数				6	5	8	6	7	5	7	8	8	5	5	6	7	1	5	5	5			
除草剤		トリフルラリン	1年生雑草	1			1					1			1		1	1					
		ベディメタリン																					
		グルホシネート				2				1	2			1	1		2	1	2	1			
		ジクワット・バラコート(2)																					
除草剤回数				1	0	2	1	0	1	2	1	0	1	1	1	2	2	3	1	0			
農薬使用回数 合計				14	10	15	15	15	11	15	15	15	11	10	13	15	6	14	14	8			
栽培圃場 枚数				2	1	3	5	2	3	2	2	1	3	2	2	1	1	1	2	3			

基準においてカウントの対象としない農薬

BT剤（デルフィン・ゼンターリ）
バリダマイシン・塩基性硫酸銅

《 表の見方 》

・ 各生産者は病害虫の発生状況に合わせて農薬を使用している為、1生産者で使用が異なる場合は「a,b,c,d」で記入しています。

節減対象農薬の使用状況（令和元年産）

※ 商品には下記の通り複数の生産履歴の生姜を混合しています

用途	生産者番号	使用資材名	用途	1-24								2-10	2-12	2-17			2-18	3-1			3-2			3-3	3-4		3-5	3-6
				1-23	a	b	c	d	e	f	g			a	b	c		a	b	c	a	b	c		a	b		
殺菌剤	根茎腐敗病	ダゾメット			1	1	1	1	1	1	1	1			1	1		1	1	1		1	1	1				1
		クロルピクリン		1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1		1	1	1			1
		メタラキシルM・アゾキシストロピン(2)			4									2					2	2			4		2			2
		シアゾファミド						1	1																			
		アミスルプロム																										
	紋枯病	有機銅・TPN(2)																										
		TPN		1									1	1	1	1	1		2	1	1			2	1	1	1	1
		トリフルミゾール		3	1	1	2	1	1	1	1			1					1	1								1
		テブコナゾール												1	1	1			2	1	1	1	1			1	1	3
		ベンチオピラド																										
白星病	ジフェノコナゾール											2		1	1	1		2	2	1	1	1			2	2	2	
	ベノミル										1		2	2	2				1	1	1						1	
いもち病	チオファネートメチル			1	1	1	1	1	1	1		1					1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	
バリダシン液剤	バリダマイシン	紋枯病	1	2	2	1	1	1	2					1			2					2	1	1	1		3	
銅剤	塩基性硫酸銅	軟腐病															1	1										
微生物殺菌剤	ハチルス・スフナリス	白星病																										
殺菌剤回数				5	8	4	5	5	9	4	8	5	7	7	6	7	7	8	8	7	6	5	8	7	9	8	8	
殺虫剤	ネキリムシ類	ベルメトリン																										
		テフルトリン		1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1							1	1	1		
		アセフェート	アワノメイガ										1															
	ハスモンヨトウ	インドキサカルブ			1	2	2	1	1	1	2							1	1	1	2	2	2	1			3	2
		エトフェンプロックス		3									1	1				2	1	1				1	1	1		1
	テフルベンスロン											1		1	1	1								1	1			
	ハスモンヨトウ	クロマフェノジド											1						1									1
		テブフェノジド																										
	ハスモンヨトウ	クロルフェナビル																										
		メタフルミゾン											1	1	1	1	1		2	2					1	1		
		フルベンジアド																		2	2	2	2					
		クロラントラニリプロール		1	1	1	1	1	1	1	1													1	1	1	2	2
		ピリダリル																										
	アワノメイガ	ジフルベンスロン										1		2	1	1	1										1	1
		トラロメトリン																										
		カルタップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	2	2				1				1
ホスチアゼート																									1	1	1	
ジノテフラン	クハネキノコハエ																											
BT剤	デルフィンBT	オオタバコガ																3								1	2	
	ゼンターリBT	ハスモンヨトウ																										
殺虫剤回数				6	4	5	5	4	4	4	5	8	7	5	5	5	6	7	7	7	7	7	5	5	5	7	7	
除草剤	1年生雑草	トリフルラリン		1																								
		ベディメタリン			1	1	1	1	1	1	1																	
		グルホシネート		1	1				1		1				2	2	1							1				
		ジクワット・バラコート(2)																										
除草剤回数				2	2	1	1	1	2	1	2	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
農薬使用回数 合計				13	14	10	11	10	15	9	15	13	14	14	13	13	13	15	15	14	13	12	14	12	14	15	15	
栽培圃場 枚数				3	5	6	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	2	1	3	3	

基準においてカウントの対象としない農薬

BT剤（デルフィン・ゼンターリ）
バリダマイシン・塩基性硫酸銅

《 表の見方 》

・ 各生産者は病害虫の発生状況に合わせて農薬を使用している為、1生産者で使用が異なる場合は「a,b,c,d」で記入しています。

節減対象農薬の使用状況（令和元年産）

※ 商品には下記の通り複数の生産履歴の生姜を混合しています

用途	生産者番号	使用資材名	用途	3-22		3-23		3-24		3-25		3-26		3-27		3-28	3-29	3-30	3-31	3-32	3-33			3-34	3-35	3-36		
				a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	c														
殺菌剤		ダゾメット	根茎腐敗病			1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
		クロルピクリン			1	1	1			1	1	1	1	1	1			1						1	1	1		
		メタラキシルM・アゾキシストロピン(2)				2	2						2						2									
		シアゾファミド																										
		アミスルプロム																										
		有機銅・TPN(2)	紋枯病		2																							
		TPN			1					2	2	4	4	1	1	1	1			2	1		3	3	2	2	1	
		トリフルミゾール	白星病						1	1	1			2	2	1				3	1		1	2	2	2	1	
		テブコナゾール			1	1	1									1							1			1	1	
		ベンチオピラド																					1					
ジフェノコナゾール		1	2	2	2	2	2	1	1	2	2						3			1	2				1			
ベノミル	いもち病		1	1	1			1	1						2			1	1	1	1	1	1		1			
チオファネートメチル						2						1	1	1	1	1				1			2		1			
バリダシン液剤	バリダマイシン	紋枯病	1	3	4			3		2								3	3	3	4	4	4	1				
銅剤	塩基性硫酸銅	軟腐病																										
微生物殺菌剤	ハチルス・スフナリス	白星病																										
殺菌剤回数				6	7	7	6	6	6	9	10	8	8	7	8	7	8	7	5	6	7	7	6	8	4	5		
殺虫剤		ベルメトリン	ネキリン類																									
		テフルトリン			1	1	1			1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1		
		アセフェート	アワノメイガ				2								2				1		1			1	1	1		
		インドキサカルブ	ハスモンヨトウ		1	1	1			2	2	3	3	3	3	2				2	2	1						
		エトフェンプロックス			1			2							2	2	1			1	2		2	2	2	2	1	
		テフルベンスロン						2										1			2					1		
		クロマフェノジド	ハスモンヨトウ							2	2																	
		テブフェノジド																										
		クロールフェナビル	ハスモンヨトウ																									
		メタフルミゾン				1	1			1	1					1											2	
		フルベンジアド																										
		クロラントラニリプロール			1					2												1					1	2
		ピリダリル																										
		ジフルベンスロン	アワノメイガ					1						1	1				1		1					1	1	
		トラロメトリン																										
カルタップ	アワノメイガ		2	3	3	2												2		1	1	3	3	3	2			
ホスチアゼート	ネコフセンチュウ																											
ジノテフラン	クワネキノコハエ																											
BT剤	デルフィンBT	オオタバコガ																		1	4	4	3		1			
	ゼンターリBT	ハスモンヨトウ																										
殺虫剤回数				6	6	6	7	6	6	5	5	7	7	7	5	6	8	6	7	7	7	7	4	8	6			
除草剤		トリフルラリン	1年生雑草		1	1	1										1								1	1		
		ベディメタリン																										
		グルホシネート				1	1			1	1															1		
		ジクワット・バラコート(2)																				2						
除草剤回数				1	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	2	1		
農薬使用回数 合計				13	15	15	13	13	13	14	15	15	15	14	14	15	13	14	14	14	13			12	14	12		
栽培圃場 枚数				3	1	1	3	1	1	2	2	4	1	2	3	1	1	1	1	1	3	2		1	1	6		

基準においてカウントの対象としない農薬

BT剤（デルフィン・ゼンターリ）
バリダマイシン・塩基性硫酸銅

《 表の見方 》

・ 各生産者は病害虫の発生状況に合わせて農薬を使用している為、1生産者で使用が異なる場合は「a,b,c,d」で記入しています。

節減対象農薬の使用状況（令和元年産）

※ 商品には下記の通り複数の生産履歴の生薑を混合しています

用途	使用資材名	用途	生産者番号		3-40	3-41	3-42	3-45	3-46	3-47	3-48	4-1	4-2	4-3		4-4	4-5	4-6		5-1	
			3-38	3-39										a	b			a	b		a
殺菌剤	ダゾメット	根茎腐敗病		1	1		1	1	1	1	1					1	1	1	1	1	
	クロルピクリン			1		1	1				1	1									1
	メタラキシルM・アゾキシストロビン(2)					2				2			2					4		2	
	シアゾファミド									2											
	アミスルプロム							1				1	1								
	有機銅・TPN(2)	紋枯病					2				2	2									
	TPN				1	2			2	2	2	1		2	2	1	2	3	2	1	
	トリフルミゾール	白星病				1							2	3	2	2	1				1
	テブコナゾール				2																
	ベンチオピラド																				
	ジフェノコナゾール			3	3		1		2				1			1		3	2	3	3
ベノミル	いもち病	1	1	1			1					1		2	2	1		1	1	1	
チオファネートメチル			1	1		1													1	1	1
バリダシン液剤	バリダマイシン	紋枯病	3	3	3	1	2		1	1					1					1	
銅剤	塩基性硫酸銅	軟腐病																			
微生物殺菌剤	ハチルス・スフナリス	白星病																			
殺菌剤回数			6	6	7	5	7	4	7	7	7	8	4	8	7	7	9	8	9	6	
殺虫剤	ベルメトリン	ネキリン類																			
	テフルトリン		1	1	1	1		1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	アセフェート	アワノメイガ							2											1	
	インドキサカルブ	ハスモンヨトウ					1				1	1	1	2	2	2					
	エトフェンプロックス			1	1	1	2				2	2			1	1				1	
	テフルベンズロン				1								2				2	2	2	1	
	クロマフェノジド	ハスモンヨトウ																		1	
	テブフェノジド					1															
	クオルフェナビル	ハスモンヨトウ																			
	メタフルミゾン				3	1	1	2		1	1										
	フルベンジアド																				
	クロラントラニリプロール			3	3				3								3				2
	ピリダリル																				
	ジフルベンズロン	アワノメイガ	1	1	1		1	1		1	1	1			1	1					
	トラロメトリン																				
カルタップ	アワノメイガ			2	2	1	1		1	1	1	3	2	2	1	3	3	3	1		
ホスチアゼート	ネコブセンチュウ																				
ジノテフラン	クロハネキノコハエ				1																
BT剤	デルフィンBT	オオタバコガ														4					
	ゼンターリBT	ハスモンヨトウ																			
殺虫剤回数			6	6	7	8	6	8	2	6	6	6	6	7	7	6	6	6	6	8	
除草剤	トリフルラリン	1年生雑草						1				1									
	ベディメタリン																				
	グルホシネート			2	2				1								2				1
	ジクワット・バラコート(2)									2											
除草剤回数			2	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	
農薬使用回数 合計			14	14	14	13	13	14	11	13	13	15	10	15	14	15	15	14	15	15	
栽培圃場 枚数			1	1	6	2	3	2	3	2	1	1	2	3	1	6	1	1	1	15	

基準においてカウントの対象としない農薬

BT剤（デルフィン・ゼンターリ）
バリダマイシン・塩基性硫酸銅

＜ 表の見方 ＞

・ 各生産者は病害虫の発生状況に合わせて農薬を使用している為、1生産者で使用が異なる場合は「a,b,c,d」で記入しています。

節減対象農薬の使用状況（令和元年産）

※ 商品には下記の通り複数の生産履歴の生姜を混合しています

用途	生産者番号	使用資材名	用途	5-3	5-4	5-6	5-9	
殺菌剤		ダゾメット	根茎腐敗病	1		1	1	
		クロルピクリン		1	1	1	1	
		メタラキシルM・アゾキシストロビン(2)						
		シアゾファミド						
		アミスルプロム						
		有機銅・TPN(2)	紋枯病					
		TPN			1	2	1	
		トリフルミゾール	白星病		2	1	1	1
		テブコナゾール			1			1
		ベンチオピラド						
		ジフェノコナゾール				1		
ベノミル	いもち病		1		1	1		
チオファネートメチル				1				
バリダシン液剤		バリダマイシン	紋枯病	2				
銅剤		塩基性硫酸銅	軟腐病					
微生物殺菌剤		ハチルス・スフナリス	白星病					
殺菌剤回数				6	5	6	6	
殺虫剤		ベルメトリン	ネキリムシ類					
		テフルトリン		1	1	1	1	
		アセフェート	アワメイガ	1	2	1	1	
		インドキサカルブ		1	2	2	1	
		エトフェンプロックス	ハスモンヨトウ			2	1	
		テフルベンズロン				1	1	
		クロマフェノジド	ハスモンヨトウ					
		テブフェノジド						
		クロルフェナビル	ハスモンヨトウ	2				
		メタフルミゾン		1				
		フルベンジアミド						
		クロラントラニリプロール						
		ピリダリル						
		ジフルベンズロン	アワメイガ	1		1		
		トラロメトリン						
		カルタップ	アワメイガ	1	1		1	
		ホスチアゼート						
		ジノテフラン	クロハネキノコハエ					
BT剤		デルフィンBT	オオタバコガ	1				
		ゼンターリBT	ハスモンヨトウ					
殺虫剤回数				8	6	8	6	
除草剤		トリフルラリン	1年生雑草					
		ベディメタリン						
		グルホシネート		1	3	1		
		ジクワット・バラコート(2)						
除草剤回数				1	3	1	0	
農薬使用回数 合計				15	14	15	12	
栽培圃場 枚数				1	3	3	2	

基準においてカウントの対象としない農薬

BT剤（デルフィン・ゼンターリ）
バリダマイシン・塩基性硫酸銅

◀ 表の見方 ▶

・ 各生産者は病害虫の発生状況に合わせて農薬を使用している為、1生産者で使用が異なる場合は「a,b,c,d」で記入しています。